

江釣子小・中学校卒業生
 花巻東高等学校 硬式野球部監督
佐々木洋先生講演会



第81回選抜高等学校野球大会より

日米親善高校野球大会 (アメリカ ロサンゼルス) より
 (ユニホーム姿の写真提供は、6区 佐々木純さん)

平成21年11月18日
江釣子中学校PTA講演会より
 (江釣子小学校PTA・江釣子中学校PTA共催)



江小PTA活動方針と重点目標

子どものくらしに目を向けよう

- けじめのある子にしよう ○責任のもてる子にしよう
- 思いやりのある子にしよう

生涯学習を志向しすすんで地域の活動に参加しよう

江釣子小学校 児童数
 11月末

男子	376人
女子	370人
合計	746人
PTA会員数	602人

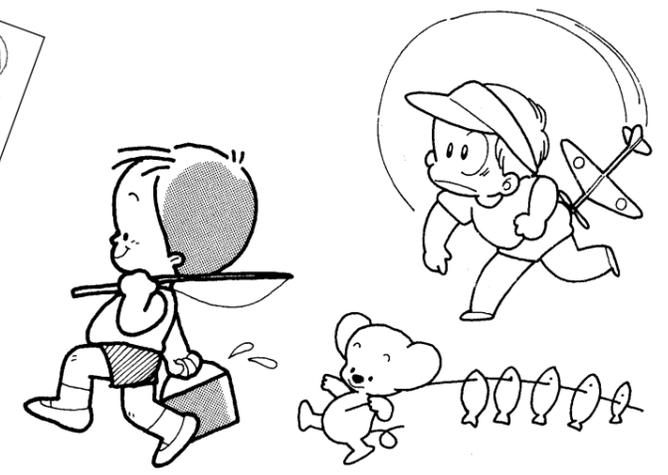
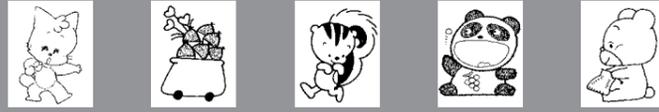
回収結果		
年	親	子
1年	104	
2年	120	90
3年	85	120
4年	97	118
5年	100	125
6年	94	106
合計	600	559

平成 21 年度特集記事

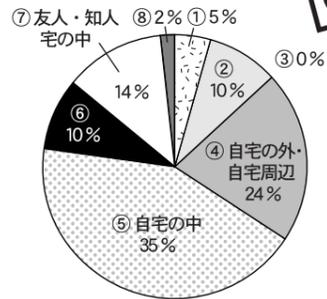
アンケートの結果をお知らせします！

子どものくらし 今むかし

遊びに関するアンケートにご協力をいただきありがとうございました。集計結果をグラフ化しました。子どもは2年生以上の回答、親は全学年からの回答ですが、一人で複数学年分回答した親がおり、回数者の実数より増えています。



子どもがよく遊ぶ場所

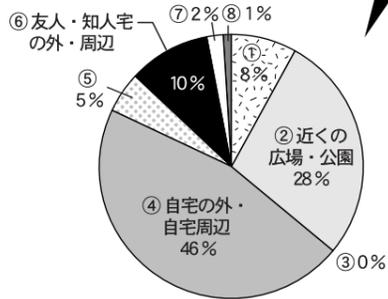


Q1

(上位三つをグラフの中に表示しました。)

- ①学校の校庭
- ②近くの広場・公園
- ③近所の商業・娯楽施設
- ④自宅の外・自宅周辺
- ⑤自宅の中
- ⑥友人・知人宅の外・周辺
- ⑦友人・知人宅の中
- ⑧その他

親が小学生の頃、よく遊んでいた場所

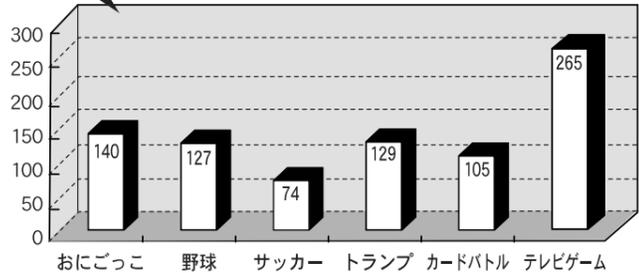


第二弾!! 子どもたちの遊び今むかし

集計結果からわかったこと・考えたこと

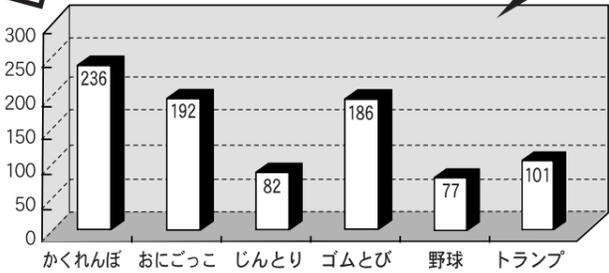
①今の子どもたちは、約半分が家の中で遊んでいるのに対し、親が小学生の頃は、約9割が家の外で遊んでいました。
 ②今の子どもたちの遊びは、圧倒的にテレビゲームが多く、次におにごっこなどの外遊びが続きます。親が小学生の頃の遊びは、かくれんぼが最も多く、次に続くのも、おにごっこなどの外遊びです。
 ③今の子どもたちは、9割以上がゲーム機を持っているようですが、親が小学生の頃は、約6割がゲーム機を持っていませんでした。
 これらの集計結果から親が小学生の頃は、外で友だちと体を動かして遊ぶことが多く、遊びを通して自然に体力が付いていったと思われます。また、学年を問わず遊ぶことによって、友だちを思いやる心も育ったと思います。今の子どもたちはゲームでの遊びが多く、体を動かす遊びが少ないようです。一般に言われている体力低下につながっているのではないかと思います。また、心の成長という点でも、むかしより十分ではないような気がします。ゲームの使用時間についてはどうなのでしょう？親子で遊び時間を話し合って決めていきたいものです!!

子どもがよくする遊びの上位

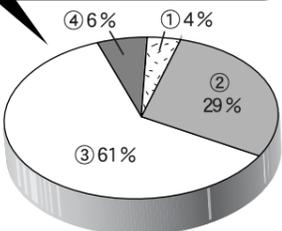


Q2

親がよくしていた遊びの上位



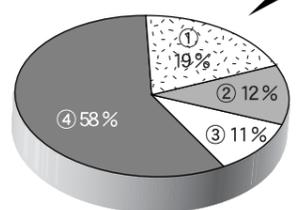
子どものテレビゲーム類の所持の状況



Q3

- ①テレビ接続型ゲームのみ所持
- ②携帯ゲームのみ所持
- ③両方を所持
- ④両方なし

親が小学生の頃の、テレビゲーム類の所持の状況



【子どもたちの声】

・家では、ゲームをしていることが多いかな。でも、野球などで、同じくらい外でも遊んでるよ。(5年男子2名)
 ・学校以外での遊びは、ほとんど自分の家でのゲーム。たまに友だちともするけど、一人の時のほうが多いかな。(6年女子2名)

学校では、寒さに負けず、外で元気に遊んでいる子どもたちですが...

【あるお母さんたちの声】

親である私たちが小学生の頃によく遊んで楽しかったものといえば「ゴムとび」。輪ゴムを長くつないで高さを変えたり、とび方を変えたり、子どもなりに工夫して、みんなで「ワイワイ」さわぎながら時間を忘れて遊んだものでした。

江小昭和55年度の卒業アルバムより

講演の資料から

他人と過去は変えられないが
自分と未来は変えられる。



講演の資料から

- 成功のための準備
- 過去や他人の成功例・失敗例を分析し、予想される問題点を対策して、成功する確率をつねに高めておく。
 - 一己の考え方を捨てる。
 - 準備は大切
 - 準備のみが成功をもたらす。
 - 成功をもたらすために、失敗しない準備をする。

の時に書いたプロ野球選手になる夢の作文や、佐々木監督自身が十二年前の手帳に甲子園に出場すると具体的な夢もあげて書いていたことが、実現できた例の紹介もありました。講演を聞いた中学校の生徒の胸にも響いた事と思います。
 講演後の談話で、佐々木監督の小学校の時の夢は野球選手になる事だったと伺いました。現在は素晴らしい指導者になっておられると思いい、同じ江釣子出身として誇りに感じました。



教育講演会

今年度は、昨年までの家庭教育学級とは異なり、江釣子中学校の教養部で実施している講演会に小学校も相乗りする形で、平成二十一年十一月十八日(水)に江釣子中学校体育館で行いました。講師は、今や「時の人」・「江釣子で一番有名な人」の花巻東高等学校硬式野球部監督の佐々木洋先生(六区出身)を招いて、江釣子中学校の生徒と小・中学校の保護者に講演して頂きました。
 講演の中で、「目標を立てたならその実現のために、どう取り組むかが大切で、具体的な数字、日付を掲げて実現に向けて努力する事が必要」とのお話がありました。イチロー選手が小学校六年生になりました。イチロー選手が小学校六年生になった時、佐々木監督自身が十二年前の時に書いたプロ野球選手になる夢の作文や、佐々木監督自身が十二年前の手帳に甲子園に出場すると具体的な夢もあげて書いていたことが、実現できた例の紹介もありました。講演を聞いた中学校の生徒の胸にも響いた事と思います。
 講演後の談話で、佐々木監督の小学校の時の夢は野球選手になる事だったと伺いました。現在は素晴らしい指導者になっておられると思いい、同じ江釣子出身として誇りに感じました。



6年 「南部の鬼」

学習発表会

平成21年10月17日(土)



トランペット鼓隊「宇宙戦艦ヤマト」他



バトクラブ「ペコリナイト」他

水戸 憲之(六二吐)
去る十月十七日、子どもたちが一生懸命練習し楽しみにしていた学習発表会の日がやってきました。恥ずかしながら実は、今の六年生が「じゅげむ」を演じた時以来、三・四年ぶりでしたので、久しぶりに見る演目に成長を感じうれしさがこみ上げてきました。演技力、声量、内容等、とても私が評価するレベルではなく、みなさんご存知のとおり素晴らしい一言でした。

六年四組 藤田ひなの
自分がすっかりやらないと六年生全体にめいわくがかかると思い、毎回気を抜かず練習に取り組みました。自分がよくやったと思うことは、セリフとセリフの間をとること、大きな声でゆっくり言うことを意識して本番にのぞみ、練習の成果をきちんと出せたことです。学習発表会で学んだことを忘れずに、これからもがんばっていきたくです。

大島 真紀(一一二 由莉奈)
初めての発表会は、子どもたちの成長がみられるよい機会でした。かわいらしい体操、元気いっぱいこの歌声、大きな声でセリフを言う姿、どれも一生懸命で、毎日頑張ってきた成果を感じました。みんな一つ一つのものをくり上げていくことの大切さや本番での緊張感など、今後発表会での経験を積み重ねていき、大きな自信につながっていくことができると思います。また、家でも家族で発表会の話をしてたりして、楽しい時間を過ごすことができました。先生方、あたたかくご指導いただき、ありがとうございました。これからも楽しみにしています。

一年一組 女鹿 美桜
わたしは、十月十七日に学しゅうはつびょうかいをしました。くじらぐものはつびょうをしました。わたしは、子どものやくをしました。ドキドキして、ひとりでもセリフをいう人は、すごいなとおもいました。一ねんせいでつくったあてをぜんぶまもって、げきもせいこうしたのでうれしかったです。

二年四組 渡邊 拓磨
ぼくは朝おきてからドキドキしました。プレイルームのれんしゅうの時は、きんちようしませんでした。が、一年生がおわって、合しよくか外もおわって、いよいよぼくたちの番が近づいてきました。ぼくは小人のやくをやりました。ほかのクラスの小人のやくが、うまいのでびつくりしました。ほかたちのグループの小人たちも、やくになりました。かたかたと思いましたが、あとハンスの行れつ、ダンス、音楽の人も大きな声でした。かるわざの体すもよかったです。

五年二組 三浦 優香
私は足をけがして発表会で踊ることができませんでした。みんなが踊っている姿を見ても、少しくやし気持にもなりましたが、その分かけ声を力いっぱい出しました。二組と四組が踊る番の時には自分が踊るみたいドキドキしました。八人加護で会場から拍手をもらった時はとてもうれしかったです。私のほかにも腰を痛めた人なかつた人やせつかく一生懸命に練習してきたのに熱が出て、出られなくなってしまう人もいたけれど、みんなそこを補い合っすばらしい発表会にできました。

後藤千枝子(五一貴也)
今年の学習発表会には、親子レクで親と子が工夫して作った鬼の面を身に付けて鬼剣舞を踊ると聞いていましたので、発表会当日を楽しみにしておりました。演技があまり、大きな声で堂々と発表する姿にまずビックリ。次に、鬼剣舞を大きな掛け声と真剣な表情で一生懸命に舞っている子どもたちの姿にまたビックリ。力強い舞には迫力があって、短期間で練習で覚えたとは思えない程のとも素晴らしい鬼剣舞の舞でした。大きく成長した子どもたちの舞が印象的で涙が込み上げてくる程でした。この短い練習時間で子どもたちへ、とても素晴らしい踊りをご指導して下さいました滑田鬼剣舞保存会の皆様方と、学校の先生方に感謝致します。

大戸美奈子(一一 光星)
毎年、子どもたちの成長が楽しみな発表会。今年の二年生は「金のガチョウ」という劇でしました。二年生全員がとも一生懸命で、元気のいい大きな声でセリフを言ったり、踊ったり、楽器を弾いたりして練習の成果を大いに発揮していたと思います。そんな子どもたちにとっても感動しました。また来年の発表会にどんな成長をみせてもらうことができるか今から楽しみです。

三年一組 八重樫 杏
わたしの目標は、「練習は本番のようになり、本番は練習のようになり、本番当日、体育館に入ったら、いきなりさんちよう感が高まりました。大きな声でセリフを言うことだけで頭がいっぱいになりましたが、はつきり話せたので百点まん点だと思いました。他の場面の人たちもせいっぱいえんぎして、最後の歌は全員一つになった気がしました。今まで教えてくれた先生たちや友だちといいたい出ができてうれしです。

四年一組 高橋 楓
四年生で合唱の練習を始めたのは八月でした。初めのころは地声でなっていました。でも、練習をしていくときれいな声も出るようになりました。本番では、まちがっていた所もうまくできていたし、音もよくなりました。お母さんは「おそろしいうちに」がともよかったです。と言ってくれました。画用紙を回す時も、練習の時よりきれいだっし、よびかけもよく聞かれました。歌もよびかけもとても良かったので、学習発表会は大成功したと思いました。

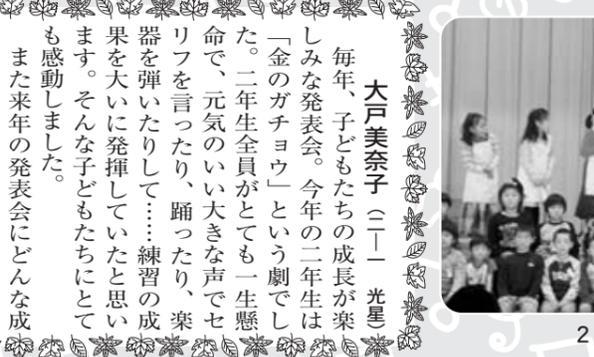


4年 合唱「世界の子どものマーチ」他

三年「はなさき山・三コ」
「はなさき山」と「三コ」の構成劇という事で、どんな内容の劇になるかわくわくして見ましたが、子どもたちはイキイキと演技をし、とても素晴らしい劇に仕上がっていました。短い練習期間でよくここまでやれた、と感心しました。「やさしい事をすれば花が咲く」のセリフの通り、子どもたちには、やさしい気持ちを忘れずに成長して欲しいと思います。



3年 「はなさき山・三コ」



2年 「金のガチョウ」

高橋 ちが(四二陽也)
子どもたちは「あたり前の毎日を送ることは幸せなこと、生きるって素晴らしいこと」とを歌とメッセージで伝えてくれました。澄んだきれいな声で歌う子どもたちの思いが伝わってきました。みんなの心が一つになった素晴らしい合唱を聴き感動し、子どもたちの成長をとてもうれしく思いました。ご指導下さいました先生方、がんばった子どもたちへ、「ありがとうございました。」

みんなががんばった合唱
四年一組 高橋 楓
四年生で合唱の練習を始めたのは八月でした。初めのころは地声でなっていました。でも、練習をしていくときれいな声も出るようになりました。本番では、まちがっていた所もうまくできていたし、音もよくなりました。お母さんは「おそろしいうちに」がともよかったです。と言ってくれました。画用紙を回す時も、練習の時よりきれいだっし、よびかけもよく聞かれました。歌もよびかけもとても良かったので、学習発表会は大成功したと思いました。



1年 「くじらぐみ」

楽しかったね 親★子★レ★ク

六区PTA会長
佐々木靖子
(六一一 ころろ)

八月一日、児童およそ三十名と保護者十五名で「ホテル志戸平プール」に行きました。

当日はとても天気良く、子どもたちは屋外にあるウォータースライダーや滑り台を楽しそうに何度も繰り返し滑っていました。また保護者たちは、子どもたちと一緒にプールに入って楽しんだり、子どもたちが



楽しむ様子を見ながら歓談したりと、楽しいひと時を過ごしました。

その後「ランチバイキング」で、お昼ご飯をたらふく食べました。たくさん遊んだ後にお友達と一緒に食べるご飯はいつも以上においしく感じられたようでした。

ランチの後は、もう一度プールに入ったりと、親子で温泉に入ったりと志戸平を満喫してきました。

なによりも、子どもたちの笑顔が最高でした。

八区PTA会長
千田 恒
(五一四 雪乃)

八区子ども会では、夏休み行事としてサマーキャンプを行いました。去年から農業委員さんをはじめとし、地区の皆様の協力で体験学習として、畑での野菜作りに取り組みできましたが夏休みに収穫を迎えました。

サマーキャンプ当日は、前日から雨で一部のジャガイモとスイカのみが収穫できたが、カレーやポテトサラダを作って皆でおいしくいただきました。



日を改め今度は残っていたトウモロコシや枝豆の収穫をと張り切っていたのですが、残念ながらこの日も雨。これ以上の順延はできないと、カッパを着ての作業でしたが、たくさん野菜を収穫できました。

キャンプ当日、テントの設置から夕飯の支度、交通安全教室に新聞作りと子どもから大人までフル稼働の一日となりました。みんなで力を合わせ夏休み行事を無事終わらせる事ができ感謝しております。ありがとうございました。

五区PTA会長
高橋 克史
(六一三 美乃)

今年度五区の夏休み行事は、公民館でお泊り会・バーベキュー・花火を八月二・三日で行いました。二日の夕方に集まりバーベキューの準備や買い出しを手分けして行い、炭がおきてからいよいよ焼き始めです。お肉や焼鳥をモリモリ食べ落ちてからからスイカ割りをしました。目かくしをして三回周りフラフラして真つすく歩けず、なかなか割れなくてみんなで大笑いしました。お父さんたちに花火をしてもらい夜のイベント終了。みんな楽しくて興奮していたのでなかなか眠れなかったようです。朝も六時起床の予定が、はり切って五時頃から起き出し片付け、ラジオ体操をして解散。ケガなどもなく保護者の協力もあり無事に終わる事が出来、安心してました。親から離れ自立心を養い、協調性を身に付けるのに最高のイベントでした。

七区PTA会長
大堀 竜利
(五一一 あみ)

七区では、二つの行事が行われました。

一つは、盛岡の運動公園での交通安全講習会です。以前にも子ども会の行事で来た子どもたちがいたので慣れたものでした。

最初の三十分は、ビデオを使っての勉強会、その後は実際に自転車に乗っての講習でした。

以前みたいに自由行動ではなく指

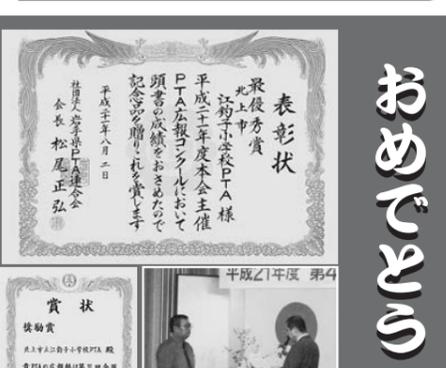
導員の方に指導されながらだったので、子どもたちはちよつと不完全燃焼だったようです。

二つめは、そのまま盛岡のゆびあすというゴミを燃やした熱を使ったプールでの自由行動でした。

子どもたちは、うつぶんをはらすかのように、元気がいっぱい遊んでいました。

帰りのバスでは、みんな疲れてぐっすり寝ていました。

朝早くから夕方まで、充実した一日でした。



表彰状
表 最優秀
北上市立江釣子小学校PTA会長
平成二十一年度本会主催PTA広報コンクールにおいて顕著な成績をおさめたい表彰状を贈ります。おめでとう。

平成二十一年 八月二日
江釣子小学校PTA会長 松尾正弘

おめでとう
「動輪」その2

八月二日(日)に、ホテルメトロポリタン盛岡にて平成二十一年度岩手県PTA広報コンクール表彰式が行われました。多田信夫PTA会長が出席され、小学校の部最優秀賞の表彰を受けました。

なお、日本PTA主催広報紙コンクールにおいては、奨励賞の受賞となりました。

四学年
後藤 晶子 (二組 実利)

四学年の親子レクは、体育館でドッチビー大会を行いました。

各クラス四チーム、計十二チームに分け、二つのコートでそれぞれ六チームでリーグ戦をしました。

気温が三十度を超す暑さの中でも子どもたちは元気に走り回り、楽しそうにしている姿を見て、うれしく思いました。親子が一緒に何かをすることの大切さを改めて感じた方も多かったのではないのでしょうか。

先生方、役員の方々、保護者の皆様のご協力のおかげでスムーズに進行することができました。ありがとうございました。



五学年
下瀬川由加利 (四組 豪信)

九月四日(金)に、鬼の館より二名の講師の御指導のもと「鬼の面の色付け」を行いました。

地の色別に四つの教室に分かれての作業となりましたが、事前説明では私語が一つも無く、真剣に聞く姿勢には成長がかいま見られる一面もありました。

色付けは、親子共同作業で行い話をはずませながら楽しく、立派に仕上げた様でした。学習発表会では、このお面をつけて踊りましたので、皆さんにも披露する事が出来ました。

先生方、役員の方々、保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。



六学年
藤田恵美子 (三組 拓磨)

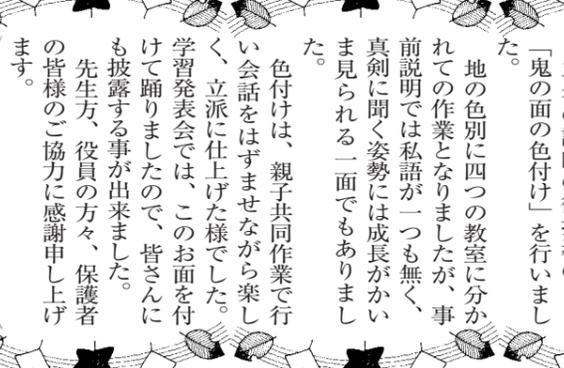
今回の六学年親子レクはスポーツの秋にちなんでミニ運動会を開催しました。競技は、「しっぽ取りゲーム」と「旅は道連れ」です。「しっぽ取りゲーム」では、親子で必死に逃げ回る姿がとても微笑ましく、久しぶりに我が子と遊べて楽しかったと思います。「旅は道連れ」では、親子で二人三脚や縄跳び、手をつないだりと普段出来ないスキップを取る事が出来ました。そして久しぶりに心地良い汗を流し、親子で笑顔になった一日でした。



早朝作業
教養部長 八重樫こう

十月三日PTA会員多数区、四年生以上の児童の皆さんと恒例の秋の親子清掃が行われました。改修工事の為、窓拭きは内側を中心に、その他トイレ・教室のどこかない所などを中心に行って頂きました。

体育館は外装の工事も終わりました。つとあり、とても新しくなりました。心新たに子どもたちには勉強に力を入れてほしいですね。



バドミントン大会について
今年度のバドミントン大会は、十一月一日(日)開催の予定でしたが、インフルエンザの感染拡大のため、残念ながら中止となりました。

各地区、優勝をめざし、早い時期から練習に取り組んでいたと思います。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。

二学期 思い出の アラカルト



一年校外学習

九月十八日(金)に、一年生の校外学習がありました。金ヶ崎町にある、岩手県立農業大学校では、乳牛や肉牛の見学を、花卉センターでは、普段見ることの少ない珍しい植物や果物の木を見学して来ました。大きな牛や、かわいい子牛を間近で見たり、植物に触れたりしながら、楽しく学習することができました。



二年校外学習

九月十日(木)、二年生は、生活科の学習の一環として、校外学習に行ってきました。初めてのこと、聞くことがいっぱいでした。

給食センターで、エアリーシャワーを体験したり、中央図書館で本を選んだり、北上駅では、時速二七五kmで通過する新幹線に目を丸くしたり……。最後には、一人一人切符を買って、満員電車に乗り込み、たくさんのお客さんに気分をおみやげに帰ってきました。



三年校外学習

九月十六日(水)、良い天候に恵まれ、校外学習が行われました。ヤクルト工場では、機械から次々と流れてくる様子に驚いたり、男山では展望台から北上の町をながめ、歓声をあげたりと、ドキドキワクワクの一日でした。

た、民俗村や博物館を探検し、昔の生活にふれることができ、大満足の子どもたちでした。今度は家族と来たいなあと話していました。



車を止めないで!

登下校時校舎北側の道路に駐車する車輛が危険だという声以前から聞かれていました。PTAの補助部会でもそのことが話題になり、「駐車禁止」を呼びかける看板を設置することになりました。四年一組の子どもたちが看板の製作を引き受けてくれ、立派な看板ができました。安全な登下校のために、みんなで気をつけていきましょう。



「大改修工事」 順調な進み

耐震工事が終わり、二、三年計画の大改修工事に入っています。今年度は体育館内外と校舎全体の外装、旧給食室の改造が中心で、終わりに近づいています。学習発表会は、きれいに生まれ変わった体育館で皆様にお楽しみいただくことができました。来年度は各教室の内装に入ります。安全に十分気をつけて進めていきたいと思っております。

(副校長 高橋千寿子先生)



どろんこ夢まつり

八月二日(日)、第九回「あそぼう!どろんこ夢まつり」が、江釣子史跡センター付近の休耕田で行われました。子どもたちは、「宝さがしゲーム」や「ざっこ手づかみ大会」に歓声を上げていました。「どろんこバレーボール」には、先生方のチームも参加し、大ハッスルして、勇姿を見せていました。



編集後記

この二学期は、新型インフルエンザの影響により、いろいろな行事が中止になるなど本当に残念に思うことがありました。

そのために「動輪」も、企画していた内容を一部変更しての発行となりました。

今回もご協力いただきました皆様方、ありがとうございました。

